資料１

令和９年度香川県広報誌編集制作業務仕様書

１　業務内容

県は、12カ月分の香川県広報誌の編集制作業務と印刷業務を監督する監理業務を委託する。編集制作業務は、企画立案から版下作成までとする。

２　編集制作の体制

○　スタッフ

・編集制作業務の総括責任者・ライター・デザイナーは、いずれも企画競争作品を制作したメンバーと同一人物が従事し、広報誌の編集制作を主たる業務とすることとする。
・総括責任者は県との窓口になり、ライターやデザイナーとの仲介、編集制作業務の進行管理・取りまとめを行う。委託期間中、異動その他の事由により、変更が生じない者に限る。ただし、やむを得ない事由により、総括責任者に変更が生じた場合は、速やかに県に了承を得ることとし、ライター、デザイナーに変更が生じた場合は、速やかに県に報告することとする。
・総括責任者は編集会議に必ず出席し、広聴広報課や県関係課の職員と編集方針などについて協議する。その他のスタッフは、必要に応じて出席することとする。
・県政や県内の地域事情を詳細に理解し、常に連絡が取れ、必要な都度面談できることとする。
・業務内容についての守秘義務を遵守することとする。
・災害緊急時にも、県広報誌の編集制作を優先した体制を確保することとし、必要に応じて年度途中に変更契約を行うことがある。
・その他、県の指示に柔軟に対応できることとする。

○　編集制作手順

（１）編集会議

区　　分	内　　容
①第１回 （編集方針協議）	・当月号の納品までの具体的な作業日程表（印刷業務を含む）を県へ提出する。 ※標準的な日程表は、別紙「香川県広報誌作業日程」を参照すること。 ・スタッフは、県から「特集」や「県政トピックス」などのコーナーについては、テーマや背景・ポイントなどの説明を受け、編集方針を確認する。県は原則として写真や文字原稿を提供しない。 ※催し物やイベントなどのお知らせのコーナーは、原則として発行月の前々月に写真と文字原稿を提供する。

②第２回 （ラフ案協議）	・編集方針をもとに編集制作スタッフが作成したラフ案（レイアウト、タイトル、内容骨子など）について協議する。
③第３回 （最終協議）	・完成形に近いカラーコピーをもとに県関係課と協議を行い、最終の調整をする。

（２）取材・制作

スタッフは、編集方針に従って現地や県関係課を取材し、記事を作成する。ライターやカメラマンは毎月７日間程度、現地での取材が必要となる。

用字用語は、原則として「記者ハンドブック新聞用字用語集（第 14 版）共同通信社編著」に基づくものとする。

（３）校　正

文字校正は３回（ただし、正式な文字校正とは別に、ＣＤ－ＲやＤＶＤ－Ｒなどの記録媒体またはＥメールによってその都度校正を行う）、色校正１回の計４回で、文字校正はカラーコピー、色校正は指定の再生上質紙に両面印刷とし、いずれも事業者が広聴広報課へ持参し､返却時は修正等の指示を受けるものとする。

ただし、文字校正の段階で記事の差し替えや修正、色校正の段階で文字の修正をする場合がある。なお、色校正は、印刷業務に含むものとする。

（４）「Catalog Pocket」での配信

校了後直ちに､「Catalog Pocket」掲載データとＰＤＦデータを作成し、各号の発行日に配信開始するとともに、配信開始の前日までに「Catalog Pocket」ブラウザ版のＵＲＬとＰＤＦデータをＣＤ－ＲやＤＶＤ－Ｒなどの記録媒体またはＥメールで提出するものとする。また、発行日の翌月にログ解析データを提出すること。

なお、県による２次利用としてＳＮＳや他のインターネット配信サービスに用いることがある。

【参　考】

香川県広報誌（令和８年度の仕様であり、変更することがあります。）

〇名　　称　　みんなの県政 THE かがわ

〇発 行 日　　毎月１日

〇規　　格　　Ａ４判　16 ページ（４色刷り）

〇誌面構成　　資料２「令和８年度香川県広報誌編集制作業務企画競争提案作品仕様書」参照

〇印刷方法　　オフセット印刷

〇用　　紙　　非塗工印刷用紙（上質紙）55kg

「古紙パルプ配合率」「森林認証材パルプ利用割合」「間伐材パルプ利用割合」「その他の持続可能性を目指した原料の調達方針に基

づいて使用するパルプ利用割合」及び「白色度」をグリーン購入法における算定式に基づき、総合的に評価した総合評価値が 80 以上であること

再生利用されにくい加工が施されていないこと

〇製　　本　　ホッチキスなし（綴じ穴なし・位置を表示・真ん中を表示）

〇配布方法　　全世帯配布

〇基本部数　　約 419,000 部／月（令和９年度見込）

香川県広報誌 作業日程

4月号

資料１－別 紙

※標準的な日程で、変更する場合があります。（現状の誌面内容を基にしています。）

区分	特集 (P2～P5)	県政トピックス (P6～P7)	連載企画 （挑戦するかがわのものづくり企業、カガワハナメグリ）	イベントガイド、情報広場、ＶＯＩＣＥ、知事コラム、プレゼントクイズなど
2月	第１回編集会議 （編集方針を協議） 第２回編集会議 （ラフ案を協議）	編集会議 （県から資料提供）	取材などの上、 ラフ案、原案提出 （広聴広報課で検討・修正）	
	第３回編集会議 取材などの上、原案提出 （最終協議）	原案提出 （担当課で検討・修正）		入稿
3月		（最終文字校正）、色校正（１回）		
		印刷		
		多言語対応電子書籍「Catalog Pocket」で配信等・県民へ配布		
4月				

※連載記事やシリーズ記事などは内容により、区分を差し替えることがあります。